

平成30（2018）年度 図書館司書課程選抜試験〈問題〉

I. 次の問い合わせの答えを選び、記号を○で囲みなさい。

- 1、国土は約 338,000 km<sup>2</sup>で日本よりやや小さく、人口は東京都のおよそ半分で、携帯電話会社ノキア本社のある国はどこか。  
a アイスランド b ノルウェイ c スウェーデン d デンマーク e フィンランド
- 2、中国・清朝で四庫全書が編纂されたのは、どの皇帝の時代か。  
a 康熙帝 b 雍正帝 c 乾隆帝 d 嘉慶帝 e 道光帝
- 3、カエルの発生で原腸陥入が起きるのはどの時点か。  
a 受精直後 b 桑実胚 c 胚 c) 囊胚 e 神経胚
- 4、古生代（およそ5億4千万年前から2億5千年前）の示準化石はどれか。  
a ピカイヤ b アノマロカリス c 三葉虫 d アンモナイト e シーラカンス
- 5、ラジウムの発見者は誰か。  
a アンリ・ベクレル b アーネスト・ラザフォード c キュリー夫妻 d エドウィン・マクミラン e グレン・シーボーグ

II. 次の文学作品のタイトルと作者名を日本語で書きなさい。1と2は日本文学、3は英国文学の作品である。

	タイトル	作者名
1、And then	( それから )	( 夏目 漱石 )
2、The Moon Over the Mountain	( 山月記 )	( 中島 敦 )
3、Never Let Me Go	(わたしを離さないで )	( カズオ・イシグロ )

III. 次の著作の作者を答えなさい。

- 1、白い人・黄色い人（遠藤周作） 2、若き芸術家の肖像（ジェームズ・ジョイス） 3、ボヴァリー夫人（フローベール）
- 4、雲の墓標（阿川弘之） 5、監獄の誕生（ミシェル・フーコー） 6、純粹理性批判（カント）
- 7、天体の回転について（コペルニクス） 8、美は乱調にあり（瀬戸内晴美） 9、灯台へ（ヴァージニア・ウルフ）

IV. 次の漢字の読みをカタカナで記入しなさい。

- 1、混 沌（コントン） 2、永 劫（エイゴウ） 3、憐 憫（レンビン） 4、終 焉（シウエン）
- 5、蠣 蟻（カマキリ） 6、漆 噴（シックイ） 7、剽 輕（ヒョウキン） 8、木 鐸（ボクタク）
- 9、獮 猛（ドウモウ） 10、魁 偉（カイイ） 11、勘 定（カンジョウ） 12、火 焰（カエン）

V. カタカナの部分を漢字に直して（ ）内に記しなさい。

- 1、そこはコウリョウ（荒涼）とした風景だった。 2、ブレイ（無 礼）な行為で軽蔑された。
- 3、その町はシュウゲキ（襲撃）された。 4、ワインを樽にチョゾウ（貯蔵）する。
- 5、彼の発言は厚顔ムチ（無恥）にも程がある。

VI. 次のカッコの中に適切な語句を記入しなさい。

- 1、1891（明治24）年、警察官・津田三蔵がロシア皇太子、後の皇帝（人名 ニコライ2世）に斬りつけた（地名 大津）事件で隨行していた海軍少尉の一人は、周期律表を作成した（人名 メンデレーエフ）の息子ヴラジーミールであった。
- 2、（国内総生産）は国内で一定期間に生産されたモノやサービスの付加価値の合計額で、たとえば日本企業が海外支店で生産したモノやサービスの付加価値を含まない。一方、（国民総生産）はそれらを含む〔解答はローマ字の略称も可とする〕。
- 3、日本国憲法第14条で、「すべての国民は、法の下に平等であつて、（人種）、信条、（性別）、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」とされる。
- 4、『茶の本』を著した画家（人名 岡倉 天心）に師事して、東京美術学校で学んだ（人名 横山 大観）は『無我』『屈原』を描いた。その作風は朦朧体と呼ばれた。
- 5、（クルド）人は、トルコ、シリア、イラク、イランにまたがって分布する国家を持たない世界最大の民族集団である。

VII. 次の英文を和訳しなさい。

Nihonium, symbol Nh, was discovered by scientists at the Riken institute in Japan. They are the first from Asia to earn the right to propose an addition to the table. The name comes from “Nihon” which is one of the two Japanese words for Japan

和訳：Nhと記号で示されるニホニウムは日本の理化学研究所で発見された。発見した科学者たちは周期律表に（元素を）書き込む権利をアジアで初めて獲得した。日本の二つの呼び名の一つである「ニホン」にちなんでつけられた。

\*Riken institute: 理化学研究所 \*table: この文章では周期律表

I. 次の問い合わせを選び、記号を○で囲みなさい。

1、国土は約 338,000 km<sup>2</sup>で日本よりやや小さく、人口は東京都のおよそ半分で、携帯電話会社ノキア本社のある国はどこか。

- a アイスランド b ノルウェイ c スウェーデン d デンマーク e フィンランド

**世界地理** フィンランドの国土面積は日本（約 378,000km<sup>2</sup>）よりやや小さく、その人口は 2016 年時点、約 550 万人で東京都の人口（約 1340 万人）の約半分である。ノキアは電信通信会社で、2011 年までは世界最大の携帯電話会社であったが、2013 年から 2014 年にかけてデバイス部門をマイクロソフトに売却した。ヨーロッパ各国の特色を整理しておこう。

2、中国・清朝で四庫全書が編纂されたのは、どの皇帝の時代か。

- a 康熙帝 b 雍正帝 c 乾隆帝 d 嘉慶帝 e 道光帝

**中国史** 中国の清朝で康熙帝・雍正帝・乾隆帝の時代が興隆して栄えた。康熙帝の時代に康熙字典、雍正帝の時代に古今図書集成（百科事典）、乾隆帝の時代に四庫全書（叢書）が完成した。清朝は日本の江戸時代から明治時代まで影響を与えたので、対比しながら学ぼう。

3、カエルの発生で原腸陥入が起きるのはどの時点か。

- a 受精直後 b 桑実胚 c 胚 c 胚 d 囊胚 e 神経胚

**生物** 原腸陥入が起こるのは囊胚（原腸胚ともいう）の時期である。原腸は内胚葉となり、消化管、肺、肝臓などを形成する。脊索動物・脊椎動物は神経胚となり、脳と神経系が形成される。

4、古生代（およそ 5 億 4 千万年前から 2 億 5 千年前）の示準化石はどれか。

- a ピカイヤ b アノマロカリス c 三葉虫 d アンモナイト e シーラカンス

**地学・古生物学** ピカイヤとアノマロカリスは古生代のカンブリア紀 5 億 4000 年前から 4 億 8800 年前に栄えたバージェス動物群の代表的な動物である。三葉虫は古生代のみに繁栄した節足動物の一種で、古生代という時代を特定できる示準化石である。アンモナイトは古生代から中生代（約 2 億 5 千万年前から 6600 万年前）にかけて栄えて、現在でも仲間のオウム貝が生息する。シーラカンスは生きている化石とも言われて、マダガスカル沖合、インドネシア周辺海域に生息する。示準化石は時代を特定して、示相化石は環境を特定する。

5、ラジウムの発見者は誰か。

- a アンリ・ベクレル b アーネスト・ラザフォード c キュリー夫妻 d エド温・マクミラン e グレン・シーボーグ

**物理学・科学史** アンリ・ベクレル（1852-1908）はフランスの物理学者で放射線の発見者、アーネスト・ラザフォード（1871-1937）はニュージーランド出身、英国で活躍して、原子核の発見など多くの功績をあげて「原子物理学の父」と呼ばれる。フランス出身の夫ポール・キュリー（1859-1906）とポーランド出身の妻マリア＝クウォドフスカ・キュリー（1867-1934）はラジウムの発見、「放射能」の命名で知られる。娘、女婿ともに著名な物理学者である。エド温・マクミラン（1907-1991）は米国の物理学者でシンクロトロンの開発や超ウラン元素の発見で知られる。米国のグレン・シーボーグ（1912-1999）はアクチノイド系列の元素の発見者である。

II. 次の文学作品のタイトルと作者名を日本語で書きなさい。1 と 2 は日本文学、3 は英國文学の作品である。

タイトル 作者名

1、And then ( それから ) ( 夏目 漱石 )

2、The Moon Over the Mountain ( 山月記 ) ( 中島 敦 )

3、Never Let Me Go (わたしを離さないで) ( カズオ・イシグロ )

**文学史** 中島敦の「山月記」は高等学校の国語の教科書で取り上げられるのでなじみ深い。月 Moon と山 Mountain で「山月記」が思いつくとよい。カズオ・イシグロは日本人でありながら、英国で活躍する作家で 1917 年ノーベル文学賞を受賞したことは記憶に新しい。『わたしを離さないで Never Let Me Go』は舞台化・映画化、日本ではドラマ化されて人気の高い作品である。

III. 次の著作の作者を答えなさい。

1、白い人・黄色い人（遠藤周作） 2、若き芸術家の肖像（ジェームズ・ジョイス） 3、ボヴァリー夫人（フローベール）

4、雲の墓標（阿川弘之） 5、監獄の誕生（ミシェル・フロー） 6、純粹理性批判（カント）

7、天体の回転について（コペルニクス） 8、美は乱調にあり（瀬戸内晴美） 9、灯台へ（ヴァージニア・ウルフ）

**名著・文学史** 2、『若き芸術家の肖像』（1916）はアイルランド出身のジェームズ・ジョイスの作品で、主人公は『ユリシーズ』の主人公スティーヴン・ディーダラスである。日本の作家である伊藤整の『若い詩人の肖像』（1958）と間違いやすいで注意したい。7、『天体の回転について』はチェコ出身の天文学者コペルニクスの著作で、イタリアの学者ガリレオ＝ガリレイの著作は『天文対話』、ドイツの天文学者ケプラーの著作は『新天文学』である。

IV. 次の漢字の読みをカタカナで記入しなさい。

1、混沌（コントン） 2、永劫（エイゴウ） 3、憐憫（レンビン） 4、終焉（シュウエン）

5、蠍蟻（カマキリ） 6、漆喰（シックイ） 7、剽輕（ヒョウキン） 8、木鐸（ボクタク）

9、獰猛（ドウモウ） 10、魁偉（カイイ） 11、勘定（カンジョウ） 12、火焔（カエン）

**漢字の読み** 5、蠍蟻 カマキリのほかにトウロウという読み方もある。トウロウも正しいとした。12、火焔 カエンのほかにホノ

ウも読めないので、加点した。蠍（トウロウ）の斧（意味：脅かしているつもりでも非力なさま）、新聞は社会の木鐸（意味：新聞は社会の人々のために教え諭すメディアである）などの言い回しも覚えておこう。

V. カタカナの部分を漢字に直して（　　）内に記しなさい。

- 1、そこはコウリョウ（荒涼）とした風景だった。 2、ブレイ（無礼）な行為で軽蔑された。おど  
3、その町はシュウゲキ（襲撃）された。 4、ワインを樽にチョゾウ（貯蔵）する。  
5、彼の発言は厚顔ムチ（無恥）にも程がある。
- 漢字の書き取り** 2、ブレイ（無礼）のように画数が少ない漢字が書けないことが多い。5、厚顔ムチ（無恥）のような熟語と意味を理解していないと書けない漢字もある。多様な読書の習慣を身につけよう。

VI. 次のカッコの中に適切な語句を記入しなさい。

- 1、1891（明治24）年、警察官・津田三蔵がロシア皇太子、後の皇帝（人名 ニコライ2世）に斬りつけた（地名 大津）事件で隨行していた海軍少尉の一人は、周期律表を作成した（人名 メンデレーエフ）の息子ヴラジーミールであった。

**世界史・日本史** 西南戦争後、西郷隆盛が生き延びてロシアに向かったという噂を信じた津田三蔵が起こした事件である。ロシアの侵略の警戒感が消え去らない時代の雰囲気があった。この時のロシア皇太子がロシア革命で命を落とすニコライ2世であり、隨行した海軍少尉は化学者ドミトリ・イヴァーノヴィチ・メンデレーエフの息子であった。

- 2、（国内総生産）は国内で一定期間に生産されたモノやサービスの付加価値の合計額で、たとえば日本企業が海外支店で生産したモノやサービスの付加価値を含まない。一方、（国民総生産）はそれらを含む〔解答はローマ字の略称も可とする〕。

**経済学・社会** 国内総生産（GDP: Gross Domestic Product）は国内で一定期間（1年間）生産されたモノやサービスの付加価値の合計額で、付加価値を伴わない家事労働やボランティア活動は含まれない。一方、国民総生産（GNP: Gross Domestic Product）は一定期間（1年間）の国内総生産に日本国籍の者が海外で生産したり、サービスをしたりした付加価値の合計額を加える。最近では国内総生産（GDP）が重視される。国民総生産（GNP）は海外での取引などを含むためである。

- 3、日本国憲法第14条で、「すべての国民は、法の下に平等であって、（人種）、信条、（性別）、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。」とされる。

**憲法・法律** 公務員試験では法律・経済学の分野からの出題が多い。特に憲法の問題は最も出題される。法の下での平等をうたった日本国憲法第14条は重要である。

- 4、『茶の本』を著した画家（人名 岡倉 天心）に師事して、東京美術学校で学んだ（人名 横山 大観）は『無我』『屈原』を描いた。その作風は朦朧体と呼ばれた。

**美術史** 岡倉天心は『日本の目覚め』『茶の本』を出版して日本の思想・文化について著した。東京藝術学校（現在の東京芸術大学）の教官となり、多くの弟子を育てた。その弟子には下村觀山、菱田春草らがいる。横山大観もその一人で、輪郭線をはっきりさせないため、批判的に「朦朧体」と揶揄された。

- 5、（クルド）人は、トルコ、シリア、イラク、イランにまたがって分布する国家を持たない世界最大の民族集団である。

**世界情勢** 非安定な中東情勢の中で、クルド人は犠牲になってきた。イスラム国への襲撃、シリアのアサド政権への干渉には、クルド人兵士の活躍が期待されている。

VII. 次の英文を和訳しなさい。

Nihonium, symbol Nh, was discovered by scientists at the Riken institute in Japan. They are the first from Asia to earn the right to propose an addition to the table. The name comes from ‘Nihon’ which is one of the two Japanese words for Japan

和訳：Nhと記号で示されるニホニウムは日本の理化学研究所で発見された。発見した科学者たちは周期律表に（元素を）書き込む権利をアジアで初めて獲得した。日本の二つの呼び名の一つである「ニホン」にちなんでつけられた。

\*Riken institute: 理化学研究所 \*table: この文章では周期律表

**英文和訳** 文章の構成も比較的単純で理解しやすい英文を出題したが、テーマが化学に関する問題だったので、正答が少なかった。後半の文章は「日本を表す2つの言葉」が理解できないと意味を取り違える。日本を表す2つの言葉とは「にほん」と「にっぽん」があることを理解していないと、意味が分かりにくいと思う。